

★1ページ目は、センターの研修参加者が読みます。わかりやすい字で書いてください。

市町村等担当者記入欄	団体名		担当者	
研修プログラム名				
研修参加者No.		実施日		
研修参加者氏名		受入家庭氏名		

さいたまけん じぎょう うけいれかていとうろくもうしこみしよ けん しょうかいしよ
埼玉県ワンナイトステイ事業 受入家庭登録申込書 兼 紹介書

記入日	れいわ 令和	ねん 年	がつ 月	にちげんざい 日現在
-----	--------	------	------	------------

ふりがな					
もうしこみしよしめい 申込者氏名					
れんらくさき 連絡先	じゅうしょ 住所	〒			
	じたくてんわ 自宅電話		けいたいてんわ 携帯電話		
	FAX		E-mail		
しめい 氏名		ふりがな	ねんれい 年齢	せいべつ 性別 (任意)	つづきから 続柄
ほんにん 本人			さい歳		ほんにん 本人
どうきよしや 同居者			さい歳		
			さい歳		
			さい歳		
			さい歳		
			さい歳		

もよえき 最寄り駅	せん線	
	えき駅	

バス	いき 行き	ていりゅうじよ 停留所
とほ歩 徒歩	から から	かん分 分

↓以下の項目について、該当する欄に○や内容を記入してください。

※はホームステイ(1泊2日)を希望する方のみ記入してください。

どようび 土曜日にセンターへ行く ときの交通手段(予定)			じゅうきよ 住居		かぞく きつえん ご家族で喫煙する 人はいますか			けんしゆせんかしゃ きつえん 研修参加者は喫煙 してもいいですか		
でんしゃ 電車/バス	くるま 車	その他	いっこだて 一戸建	アパートや マンション	いる (屋内)	いる (屋外)	いない	か 可 (屋内)	か 可 (屋外)	ふか 不可

※ホームステイする部屋の寝具		
ベッド		かぶとん 布団

※ホームステイする部屋の冷暖房	
れいぼう 冷房あり	だんぼう 暖房あり

ペット				ホームステイ・ビジットの受入経験			
あり (屋内)		あり (屋外)		なし		あり	
しゆるい 種類・かず 数				こくせき 国籍・人数			

～ センターの研修参加者へのメッセージ ～

★2ページ目は、本事業の担当者（各市町村、センターの担当者）が読みます。

市町村等担当者記入欄	団体名	担当者
研修プログラム名		
研修参加者No.	実施日	
研修参加者氏名	受入家庭氏名	

受け入れにあたって、留意事項などがありましたらお書きください。

事前の確認等でご連絡を差し上げる可能性があります。希望の時間帯がありましたらお書きください。

自宅電話	時 ~ 時 頃	携帯電話	時 ~ 時 頃
------	---------	------	---------

令和7年（2025）年度 受入希望プログラム

※記入日現在で分かる範囲で、希望欄に○を記入してください。受け入れをお願いする前に、あらためて御都合を伺います。

	実施日	ホームステイ/ ホームビジット	研修 プログラム名	研修プログラムの概要	研修 参加者数 (予定)	受入 希望
1	6/28 (土) ~29 (日)	ホームステイ (1泊2日)	海外日本語教師 日本語研修	教授歴6か月以上の日本語教師を対象とした、日本語運用力の向上を目指す約7週間の研修。	34名	
2	7/26 (土) ~27 (日)	ホームステイ (1泊2日)	笹川平和財団 中国大学日本語 教員上級研修	中国の高等教育機関（大学など）の日本語教師を対象とした約4週間の研修。	20名	
3	8/2 (土) ~3 (日)	ホームステイ (1泊2日)	海外日本語教師 教授法研修 (夏期)	教授歴2年以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	36名	
4	9/27 (土)	ホームビジット (宿泊無し)	外国人材受け入れ のための日本語 教師研修 (日本語)	特定技能制度等を活用して来日する者向けに日本語教育を行っている日本語教師を対象とした、日本語運用力の向上を目指す約5週間の研修。	32名	
5	10/25 (土) ~26 (日)	ホームステイ (1泊2日)	海外日本語教師 教授法研修 (秋期)	教授歴5年以上の日本語教師を対象とした、日本語教授能力の向上を目指す約6週間の研修。	32名	
6	11/15 (土) ~16 (日)	ホームステイ (1泊2日)	海外日本語教師 基礎研修	教授歴6か月以上5年未満の日本語教師を対象とした、日本語運用力と日本語教授能力の向上を目指す約6か月の研修。	45名	

【ホームステイ（1泊2日）の日程】※個室と寝具、お食事のご準備をお願いします。

土曜日 10:20 日本語国際センターに集合し、研修参加者と対面。
日曜日 遅くとも23:00（ご自宅や外出先を出発する時間は研修参加者にご相談ください）までに研修参加者が日本語国際センターへ帰館するよう、ご自宅や外出先の最寄駅、またはセンターまで付添いをお願いします。

【ホームビジット（宿泊無し）の日程】※お食事のご準備をお願いします。個室と寝具のご準備は必要ありません。

土曜日 10:20 日本語国際センターに集合し、研修参加者と対面。
遅くとも土曜日の23:00（ご自宅や外出先を出発する時間は研修参加者にご相談ください）までに研修参加者が日本語国際センターへ帰館するよう、ご自宅や外出先の最寄駅、またはセンターまで付添いをお願いします。